

# 年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。

旧年中は、大変お世話になりました。本年も、宜しくお願い申し上げます。

昨年は世界情勢が大きく揺れ動いた一年でした。英国の国民投票による EU 離脱の決定、米大統領選でのトランプ氏勝利など、今後の世界経済にとって重要な出来事が相次ぎました。日本においても、年初に日本銀行が歴史的なマイナス金利政策の導入に踏み切りました。これにより市場の低金利が持続する中、ハイブリッド社債の発行や超長期の社債発行が相次ぐなど、従来とは異なる形での社債発行にも下支えされ、債券市場は活況を呈しました。

そうした中、JCR は、ハイブリッド社債の格付は勿論のこと、航空機ファイナンス、将来債権の流動化、インフラファンドなどの格付をはじめとする、新たな金融商品への信用格付の提供により、投資家の皆様へより広範かつ多様な情報の提供を心がけてまいりました。

また、グローバルな視点からは、米国 NRSRO の登録会社でもあるメキシコの格付機関 HR Rating 社との業務協力協定を締結、秋には一昨年業務協力協定を締結したインドの CARE 社との共催でインドのマーケットに係るセミナーを東京で開催するなど、さらなる国際化に向けて業務を展開しております。

JCR は、本年も国内外の発行体・投資家の皆様からの信頼と期待に応え、新たな試みに次々と挑戦し、金融・経済の国際的なインフラとして一層の貢献をしてまいりたいと思います。

本年も、JCR をよろしくお願い申し上げます。

平成 29 年 1 月 4 日

株式会社日本格付研究所 代表取締役社長

高木 祥吉